

# ロクマックス® 丸穴キット

本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
ご使用前に本取扱説明書、施工要領書、国土交通大臣認定書をよくお読みのうえ、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

## 取扱説明書

■ 品番一覧・キット内容 はじめに、ご購入された商品が下記のとおり付属しているかご確認ください。

品番	適合		ブロック (個)				⑤ 支え金具 (本)	⑥ 補助充てん材 (枚)	⑦ 取扱説明書 (枚)	⑧ 工法表示ラベル (枚)
	ボイド管呼び	開口径 (mm)	① SS	② S	③ M	④ L				
RXMB50	50	50~55	2	—	—	—	1	1	1	1
RXMB75	75	75~80	3	1	—	—				
RXMB100	100	100~110	2	—	2	—				
RXMB125	125	125~135	2	—	1	1	2	2	1	1
RXMB150	150	150~160	1	2	2	1				
RXMB175	175	175~185	2	2	1	2				
RXMB200	200	200~210	2	2	1	3				

①



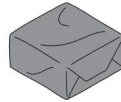
ブロック (SS)  
50×100×25t

②



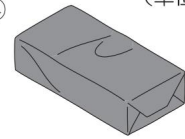
ブロック (S)  
100×100×25t

③



ブロック (M)  
100×100×50t

④



ブロック (L)  
200×100×50t

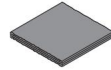
(単位 : mm)

⑤



支え金具  
(RXMB175、200は  
形状が異なります。)

⑥



補助充てん材  
(熱膨張シート入り)  
70×70

⑦



取扱説明書  
(本紙)

⑧



工法表示ラベル

現場の施工条件により以下の部材が必要になります。

### 別売品

製品名 (品番)	適用条件*
ロクマックスシート (RXST130)	<ul style="list-style-type: none"> <li>600V 電線・ケーブル：導体サイズ 200mm<sup>2</sup> 超~600mm<sup>2</sup> 以下</li> <li>6600V 電線・ケーブル：導体サイズ 200mm<sup>2</sup> 超~325mm<sup>2</sup> 以下</li> <li>PF、CD 管 (呼び 28~54)</li> <li>FEP 管</li> <li>鋼製電線管の端部</li> <li>金属製可とう電線管の端部、ブロック施工部</li> </ul>

※ 認定条件、施工方法の詳細は、施工要領書や各製品に付属している取扱説明書をお読みください。  
また、ロクマックスマット (RXMT-M、L) をご使用になる場合も適用条件を施工要領書等でご確認ください。

■ 標準施工例 (代表例) ※ 下記以外の施工図は、施工要領書でご確認ください。

RC 床 (床厚 75mm 以上) ALC 床 (床厚 100mm 以上)	RC 壁・ALC 壁 (壁厚 60mm 以上)	中空間仕切壁 (壁厚が 100mm 以上)	中空間仕切壁 (壁厚が 100mm 未満)
<p>ブロック、ケーブル、電線管等、床、支え金具</p>	<p>壁、ブロック、ケーブル、電線管等、支え金具 (あり又はなし)</p>	<p>100mm 以上、壁、ブロック、ケーブル、電線管等、支え金具 (あり又はなし)、開口補強枠※</p> <p>※ ブロックが落下する原因となりますので、必ず鋼製の開口補強枠をご使用ください。</p>	<p>60~100mm、壁、ブロック※、ケーブル、電線管等</p> <p>※ ブロックは壁厚の中央に配置されるように詰めてください。付属の支え金具では充てん位置が合わないため、ご使用できません。</p>

**■ 施工手順 (床・壁共通)** ※国土交通大臣認定条件を必ずご確認のうえ、施工してください。

① 支え金具をケーブルの周りにセットし、開口部に落とし込みます。

※ 支え金具が2本同梱されている場合は、開口部の底の空間がなるべく小さくなるように落とし込んでください。

② ケーブルの配線状況や形状に合わせて、大きいブロックから詰めます。

③ 詰めたブロックを横に寄せて、さらに密になるようにします。

④ 最後に残った空間には小さなブロックを使うと簡単に詰めることができます。

隙間に合わせて切断

⑤ 並んだケーブルの谷間や支え金具の周辺など、ブロックが入らない小さな隙間には必ず補助充てん材を差し込んでください。

⑥ 全体に隙間のないことを確認して完了です。施工箇所の容易にわかる位置に工法表示ラベルを貼り付けてください。

● 中空壁に防火措置を行う場合

中空壁においては、壁厚が100mm以上の場合、鋼製の開口補強枠が必要となります。(推奨製品：ラクスリーブ)  
 なお、RXMB175、200を施工する場合には、市販の鋼製スリーブをご使用いただくか、長さ100mm以上の鋼板を丸めて開口補強枠としてください。

100mm以上  
 鋼製開口補強枠 (長さ100mm以上)  
 中空壁工法用部材  
 ラクスリーブ  
 RS口

**■ 適合表 (目安)**

貫通部位	開口径 (mm)	600V CVT ケーブル (系統数)										PF 管 (本数)							
		14 mm <sup>2</sup>	22 mm <sup>2</sup>	38 mm <sup>2</sup>	60 mm <sup>2</sup>	100 mm <sup>2</sup>	150 mm <sup>2</sup>	200 mm <sup>2</sup>	250 mm <sup>2</sup>	325 mm <sup>2</sup>	呼び 14	呼び 16	呼び 22	呼び 28	呼び 36	呼び 42	呼び 54		
床 <sup>*1</sup>	50	1	1	1	—	—	—	—	—	—	本製品のみで施工可能								
	75	9	6	4	3	2	1	1	1	—	本製品のみで施工可能 (1段まで)								
	100	13	9	7	4	3	2	1	1	1	ロクマックスシート (別売) 必要								
	125	21	15	11	7	5	3	2	2	1	ロクマックスシート (別売) 必要								
	150	37	27	19	13	9	6	4	4	3	ロクマックスシート (別売) 必要								
	175	58	43	30	21	14	10	7	6	5	ロクマックスシート (別売) 必要								
	200	84	62	44	31	20	15	11	9	7	ロクマックスシート (別売) 必要								
壁 <sup>*2</sup>	50	1	1	1	—	—	—	—	—	—	本製品のみで施工可能								
	75	8	6	4	3	2	1	1	—	—	本製品のみで施工可能 (1段まで)								
	100	13	9	7	4	3	2	1	1	1	ロクマックスシート (別売) 必要								
	125	21	15	11	7	5	3	2	2	1	ロクマックスシート (別売) 必要								
	150	33	24	17	12	8	6	4	3	3	ロクマックスシート (別売) 必要								
	175	45	32	23	16	11	8	5	5	4	ロクマックスシート (別売) 必要								
	200	58	42	30	21	14	10	7	6	5	ロクマックスシート (別売) 必要								

\*1 占積率 58.0% で算出しています。

\*2 占積率 35.0% で算出しています。

<p>警告</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火措置部の上には乗らないでください。防火措置材が破損し、防火性能が損なわれる恐れがあります。</li> <li>ロクマルの各部材は、併用・混在できません。</li> </ul>
<p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>金具を取り扱う際には保護具を着用し、端部 (エッジ部) に注意してください。ケガの恐れがあります。</li> </ul>
<p>使用上の ご注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品は、一般屋内用です。屋外やそれに準じた環境下でのご使用はおやめください。</li> <li>防水性能はありません。</li> <li>ケーブル、配管の支持機能はありません。別途支持してください。</li> <li>防火措置材は、隙間ができないようていねいに施工してください。</li> <li>床または壁貫通部の周囲に可燃物を置かないでください。</li> <li>特殊な環境下で使用される場合は、事前に弊社または行政・確認検査機関にご相談ください。</li> <li>工法表示ラベルを紛失した場合は、弊社 HP にてご請求ください。</li> </ul>
<p>ケーブル防災設備協議会会員：古河電気工業株式会社</p>	<p>技術事項のご相談・お問い合わせは</p> <p><b>株式会社古河テクノマテリアル</b> 防災事業部</p> <p>TEL：0463-24-9341 FAX：0463-24-9346</p> <p>URL：https://www.furukawa-ftm.com/</p>
<p>工法表示ラベルの発行に関しては、古河電気工業株式会社の委託を受けております。</p>	